

新任のご挨拶

副会長・編集長 森貞一弘



皆さん、早い物で僕がトロント新移住者協会の副会長に就任してから、すでに4ヶ月が過ぎました。新体制になってからの初めての大事な夏は夏の親睦 BBQ パーティですが、多くのボランティアに恵まれ、例年になく暑い夏だったこともあって、372名という多くの参加者で賑やかで大成功だったと感じています。ありがとうございます。

毎回のことで、僕は金魚すくいとヨーヨー釣りの露店で子供達の相手にハッスルするオッチャンです。ほんと、皆、元気過ぎというのか腕白というのか、エネルギーに満ちあふれたその姿から、日系社会の将来は明るい予感がします。

はてさて堅苦しい挨拶はここで置いておいて…僕の世代、つまり昭和30年代前半生まれは、何故かしらアメリカ合衆国に憧れて育ったように記憶しています。トムとジェリー、サンダーバード、バットマン、宇宙家族ロビンソン、タイムトンネル等々、上げればきりが無いほど膨大な数の米国テレビ番組の影響を受けています。高校時代には、男子は(多分、偽物・類似品の)マディソン・スクエア・パークを通学に使い、サイモン&ガーファンクルやピーター・ポール&マリー (PPM) を真似てフォーク・ギターを片手に、かなり無理して英語の歌を唄うのがカッコ良かったのです。

同じ会社で35年、ずっと平社員の僕とは違い、妻は日系の会社で意欲的に働き、上司からも信頼を得ているようで、ニューヨークへの出張を命ぜられました。おお〜「憧れのニューヨーク」に行けるチャンス、ポディーガードという事で同伴しました。(一人は寂しいですからね)

妻が出動している間は、僕の自由時間です。まずは「自由の女神」、知らなかったんだけど離島に立っていてマンハッタンからだとか小さくしか見えません。しかも背中を向けています。地図を片手にフェリー、地下鉄、徒歩、観光バスを駆使して、エンパイアステートビル、911の跡地(ビルの敷地だったところには水が湧き出ている大理石の池が二つあります)、国連ビルなどを回りました。ああ〜これが59番街橋…グリニッジビルレッジ…タイムスクエア…マディソンスクエア・ガーデン…明日に架ける橋(ブルックリン橋?)。それなりに納得・満足・満喫しました。

夜中でも救急車のサイレンが鳴り止まない街、誰もが早足で歩いている忙しい街、めったに太った人を見かけない街、そこら中で色んな人種がデモしている街、何から何まで高価な街、不思議だなあ〜と分析しながら、「ああ〜、ここは全力を尽くして一気に頂点を目指さなければ、生き延びれない街なんだ」と思いました。また行こう!、刺激を求めて。

航空機がオンタリオ湖を斜めに超えてトロント都心部の高層ビル街が見えてきたとき、ホッとしました。ここが僕に合ってるね。ほんと。ここトロントは、そんなに無理しなくても、正直者が正直のまま、素直に自分のペースで生きていける街ですよ。

秋です。カレドン、Bellfountain 辺りは既に紅葉しはじめています。冬が来る前に、この短い季節を楽しんでください。

夏から秋へ

中山あつ子



夏…この時期を避けていたのだが急用で清々しいトロントを後にした。この頃、言葉にしたり書いたりするのに「日本へ帰るのか、行くのか」どちらを使用したら良いのか迷うようになった。友人からさりげなく「もうカナダも長いし”行くでしょ。”」と言われてからである。

宮崎の夏は何しろ暑かった。いや蒸し暑かった。覚悟はしていたものの、こんなに昔(20代までの日本)も暑かっただろうか。特に小学生の頃などは扇風機と団扇があれば間に合ったような気がしてならないのだ。それに6月は梅雨の時期、とは言えその雨の多さに閉口した。昔もこんなに雨が多かったらどうかと思ってしまった。(思えば年を重ねるほどに疑問詞が多くなっていく)パリッと晴れた日が、滞在中一ヶ月半の間に十日間ほどしかなかった。洗濯物も乾燥機がなければやっていけない。でもあの太陽の香りが何ともいえず気持ちが良いので、大物の洗濯物は「晴れた!」という日にまとめて洗った。ジメジメした部屋の物を何でもかんでも干した。その様な日々を過ごしなが、日本の主婦の忙しさを痛感したのだった。

今までは、秋か春に成田に降り立っていたがその時期は季節も良いし長旅であっても元気だったので東京に滞在し、トロントから帰国して行った友人たちに会うようにしていた。人の多さに驚くが、ある新移住者の新二世が始めて東京を訪問して感想を聞かれ「日本人ばかりだった…」と応えたのに「なるほど…」と笑いながら感心したものだ。私と言えば、東京の人ごみの中で躓いて転びそうになったことがある。(半分転んでいた)その時に若い女性が「大丈夫ですか。」とサッと寄って来て手を差伸べてくれたのだ。その優しさが忘れられない。「ありがとう。だ、だいじょうぶよ。」と思わずその女性の心の美しさに、いえ、お顔も綺麗だったが見とれてしまった。きっと今頃、彼女は幸せに暮らしているだろうと思う。なぜなら、あの瞬間の出来事のある人ごみの中の優しさは本物だったと思うからである。しかしである。友人にその話をしたら、「きっとお年寄りへの優しさだったのでしょ…」と言われ大笑いしたが、私はまだ50代半ばだったのであるからそれは冗談交じりの言葉だった事は確かである。

トロントはそろそろ吹く風に秋の香りを感じる。10月、私は秋の日本へと旅発つ。同窓会の通知も来ていたが間に合わなかった。でも最高の季節が私を待っている。実家の裏の高台にある西都原公園はコスモスが満開だろう。あの蒸し暑かった夏の気配は跡形もないのだ。晩秋の爽やかな風に吹かれながらならかな山々を眺め日本の秋を思い切り楽しめそうだ。そして、実家の近くにある有名人や著名人がやってくる鰻屋から秋風にのってあの匂いが私を誘うだろう。食欲の秋でもある。しかしである。たくさん食べられなくなった。飲めなくなった。その事を認める旅でもある。



さりげない優しさ

レイノルズ洋子



夏休みも終わりになってくると、子供たちの起床時間はだんだん遅くなっていく。けれど、8月最後の日曜日の朝だけは、いつもより2時間くらい早く起床した子供たちが勇んで甚平と浴衣を着て2階から下りてくる。そう、今日は NJCA の親睦 BBQ。結構、うちの子たちはこれを楽しみにしている。

朝出かける前に「会館では走ってはだめだよ。」と念を押す。でも会館では絶対に走っているところを見かけてしまう。娘が会館入り口前の塀の上を猫のようにサササと走っているのを見かけた。「こら!、おきなさい!」会館の方、ごめんなさい。

私が、友達に誘われて NJCA の BBQ の受付を手伝ってよ、と言われたのはかれこれ5年くらい前になる。最初は日本語の環境から離れて久しかったので、お辞儀するとふらついて転びそうになったり、敬語がでてこなかったりしたのだが、最近ではすっかり感覚を取り戻した。JCCC や NJCA のイベントはとてもユニーク。こんなにたくさんの日本人が集まる一方で、日系人だとかミックスの子供たちとか老人から若者から赤ちゃんまで幅広い人々の集まりだから。でもそれはなんらかの形で「日本」というひとつの共通点でつながっている。最初は知らない人だらけだったけれど、いつも来る度また知ってる顔が増えていく。それはまるで小さな町とか、家族の集まりみたいな暖かい気持ちになれる場所になってきている。日本にいたときにもこんな環境にいたことはなかったと思う。



受付でボランティアをしていると、なかなか出店を見て回れない。休憩時間に食事を済ませてまた受付に戻ってくる。今年は和太鼓のエンターテインメントがあって鼓動が受付まで伝わって来た。目の前で指圧と整体をしている姿を見ながら不思議な和の空間を味わう。笛の音がびーひやららと聞こえてきた。「あら、笛もやるのね。」「見たいわね〜。」といいながら誰も席をただずに受付のいすに座っている。

受付が一段落したあと、小林ホールを偵察に行った。同じテーブルに居合わせた方がおもむろにテーブルの下の黒い袋の中から手作りの竹トンボと立派なコマを取り出した。こうやってやるんだよ、と遊び方を見せてくれた。私は近くにいた息子を連れてきた。たちまちそのジェントルマンは子供たちに囲まれた。そして素敵な手作り竹トンボとコマを皆にくださった。「こうやってコマは480個も作ったよ。」と彼は言う。「無料で配ってたら変なおっさんと思われるから、もう、会館でしか配れないよ。」と山野井さんは笑った。子供たち、次の JCCC/NJCA のイベントではこのおじさんを探してね。ヒント。奥様はフラダンスをしている。そして「ありがとう」を忘れずにね☆



僕の中のボランティア

瀧岡優介



僕には夢があります。それは日本食のお店を日本で開店するという事です。お店のコンセプトは「外国人に日本を知ってもらえる お店」です。手先が器用で細かい部分まで手がいく、礼儀正しく、親切で思いやりがある。それも日本人ならではのでないでしょうか? そんな要素のつまったお店を僕は作るのが夢です。

僕は今回子供の為のゲームコーナーを担当させていただきました。ここでは、日系第二世、三世のこどもと関わるのでできる仕事です。この子供を見てると「自分あの頃何をかかえていたっけな?」と思わされます。それが僕にとっては一番刺激を受けます。今回やんちゃな子供がどうしても自分でみず風船を作りたい!!と泣いてきました。しかしお母さんは、ダメダメと言います。しかしこの子は作りたいと泣き叫んだり、ママから逃げ回ったり、風船をもって逃げたりととてもヤンチャな男の子でした。僕はこれを見てすごい懐かしい気持ちになり、昔の自分と重ね合わせました。だから僕は「一緒につくろうか!」と声をかけるとうなずき笑顔で水風船を作ります。

僕の中のボランティアは、「自分がしてほしい事を相手にもしてあげる」なのかなと思います。

JCCC には日本に興味をもった外国人の方も足を運びます。それは、見るだけでも日本人として誇らしいものです。それは僕の夢と繋がります。日本人として誇らしく生き、自分が日本人であったと名を残したい。

感謝をこめて

夏の親睦大 BBQ パーティに参加して下さいました。来て下さってありがとうございました。8月26日は、大勢の参加者があり、例年にも増して楽しい BBQ パーティになりました。パーティを盛り上げようと奮闘し、働いて下さったボランティアの皆さん、本当にありがとうございました。皆さんの笑顔がいっぱい並んだウェブページの BBQ 写真を是非見て下さいね。

また、このパーティの為にご寄付を下さった方々へも厚く御礼申し上げます。

- Vicky's Bakery (Vicky & Richard Min) Gift Basket のご寄付
- SANKO お米のご寄付
- サンダウンマーケット お米のご寄付
- PAT・イースト キムチとスイカのご寄付

感謝をこめて
トロント新移住者協会会長 瀧澤ゆうか

OPEN:10a.m.TO 7p.m.(SUN:11a.m.TO 6p.m.)CLOSED:TUESDAY
730 QUEEN ST. W. TORONTO M6J 1E8 TEL. 416.703.4550 FAX. 416.703.8593

JAPANESE FOODS & GIFT SHOP
SANKO
http://www.toronto-sanko.com

日本食品
みそ・しょうゆ各種
新鮮野菜
冷凍魚各種
スキヤキ肉
数の子昆布
いくら・とびこ
塩麴切身
冷凍えだ豆
和菓子各種
オーガニック緑茶

さくら米
炊飯器
和食うつわ各種
新刊雑誌・古本
MAXELL/バッテリー
ペンチルペン
テレホンカード
ビデオレンタル
元気の源 元氣ドリンク
他たくさん!!

書籍は航空便で直輸入
定期購読受付中!

おにぎり
お弁当(週末)あります
活気のある人求む
土日働ける方募集中!

日本送りのギフトあります

みついし商店・サンダウンマーケット

日本送り用ギフト承っております **日本食品**
ビデオレンタル・雑貨

<p>●スカーボロ店</p> <p>日・火・水 10:00~18:00 木・金 10:00~19:00 土 9:00~18:00 月 定休日</p> <p>4385 Sheppard Avenue E., Pearl Plaza内, Unit 15, Scarborough, ON, M1S 1T9 (Brimley & Sheppard) ☎(416)496-9083/FAX(416)496-9084</p>	<p>サンダース ペリー 自然化粧品 取扱店</p>	<p>●エトビコー店</p> <p>日・火・水 10:00~18:00 木・金 10:00~19:00 土 9:00~18:00 月 定休日</p> <p>826 Browns Line, Etobicoke Ontario M8W 3W9 (Evans Ave. & Browns Line) ☎(416)251-7900 / (416)259-8260</p>
---	--	--

トロントお散歩の薦め

泉水知子

今年に入って平和な街と言われているトロントでも発砲事件が多発し一部で治安が心配されます。こんなにお散歩が楽しめる街は無いと思う私には残念ではありますが。しかし、怪しいなどと思ったら近づくか・関わらない事を徹底すれば大抵の危険は免れると思います。私は危機意識を持ってこれからも散歩を楽しむ予定です。



トロントに来て一年以上経つ私ですが、未だにこの街に魅了されています。その魅力といたらモザイク都市と言われるほどいろんな人種が肩を並べて生活している事ではないでしょうか。街にはギリシャ、インド、イタリア、ポーランド、ポルトガル、中国、韓国等の異人街が存在します。それぞれが民族性を大切にしながら生活をしている為、地域によって全然違う雰囲気が楽しめます。

先日、たまたま乗っていたストリートカーを途中で降りなくてはならない事がありました。次のストリートカーが来るまで時間がかかりそうだったし、せっかくなので歩いてみました。そこはブロードビューアベニューの南側。小さなチャイナタウンがあります。中国系のスーパーでは同じアジア系という事だけあって日本の調味料が売っていたり口に合うものが売っていたりけっこう楽しめます。その時は、たまたま入ったパン屋さんに感激しました。フワフワの優しいパンが日本人の口に合うのです。その時以来ファンになり週に一度寄るようになりました。



バスや電車、ストリートカー、車の時でもたまには途中下車をしてみてください！知らない道を歩くことで脳が活性化され頭がスッキリし気分転換になります。そしてただ歩くだけでは勿体無いので何かを買ってみたり店員さんやお客さんと話してみる事をお勧めします。私の場合は写真を撮ることも好きなので街の風景を写真に収めます。お散歩だって人生だって少しくらい紆余曲折を経ている方が振り返った時に面白いと思うのです。車窓からの景色では気が付かなかった“トロントらしさ”に出逢える事でしょう。

よさこいグループ「桜舞」

ヒンクル友里香



よさこいグループ桜舞「さくらまい」は2008年にヒンクル友里香と田中恵美子を筆頭に結成しました。以来、CNEやモントリオールでの国際的イベント、ロジャースセンター、JCCCでのイベントに積極的に参加しています。このユニークでエキサイティングなよさこいをトロントの人たちに紹介しながら日本の文化を理解してもらえことを目的に活動し続けています。

現在日本でよさこいは高知県のよさこい祭り、北海道のよさこいソーラン祭りを始め、各地で様々なイベントが行われています。全国から何十ものチームが集結し、より良い演舞を競います。衣装・踊り・歌い手にチームそれぞれの個性を活かし踊り子一人ひとりが全力で踊ります。会場は興奮と熱気で観客をも巻き込みます。桜舞はこの祭りのエネルギーをこトロントでも提供したいと毎週練習に励んでおります。

これまでに参加してきたイベント先では、「観客を巻き込んだ迫力ある演舞」とにかく見て楽しい「今まで見たことのないダンスで新鮮」と、評価を頂いています。国籍問わず、『楽しい!』をモットーによさこいダンスを通して国際交流も経験する事ができ、良き思い出として心に残る何かを得られる場を提供しております。また、桜舞は2011年の東日本大震災から数々のチャリティイベントにも参加しており、少しでも被災地の方たちの役に立てることを願って、見ている人にパワー・勇気・笑顔を迫力ある演舞で貢献してきました。今後もより多くのチャリティイベントに参加し続けていきたいと思っております。



桜舞はボランティアで活動しており、メンバーの大半が学生・ワーキングホリデーの方です。そのため、メンバーの出入りが絶えず、随時メンバーを募集しております。お祭り・踊り好きな方、是非一緒に踊りましょう！毎週日曜日のお昼ごろダウンタウンのスタジオを借りて2時間ほど練習をしています。イベントなどが入ると週に2回の練習になります。年齢・経験は問いません。ダンス初心者の方大歓迎です。子供さん同伴でのご参加も可能です。興味のある方は是非ご連絡ください。

Sakuramai2011@gmail.com 416-712-9681

TOYOTA LEXUS HYUNDAI Volkswagen Audi

ウエイズ・カナダ

Weins Canada

新車・中古車・一般修理
板金・塗装・リース

Don Valley North Automotive Inc.は2012年、Weins Canada Inc.に社名変更いたしました。

Don Valley North Toyota Scion 3300 Steeles Ave. E., Markham 905-475-0722 左野	Markville Toyota Scion 5362 Hwy. #7, Markham 905-294-8100 田中
Don Valley North Lexus 3120 Steeles Ave. E., Markham 905-475-1625 横山	Lexus of Richmond Hill 11552 Yonge St., Richmond Hill 905-883-8812 坂本
Don Valley North Hyundai 7537 Woodbine Ave., Markham 905-513-6878	Oakville Volkswagen 1355 N. Service Rd. W., Oakville 886-577-9419
Audi Centre Oakville 1345 N. Service Rd. W., Oakville 886-313-1997	Collision Repair Centre 391 John St., Thornhill 905-886-0434 山口

Ocean Food CO. LTD INSPECTED CANADA INSPECTED

Sea Food Manufacturer Since 1980

新鮮！ 美味！

- ◎蒲鉾 ◎竹輪
- ◎薩摩揚げ ◎天ぷら
- ◎シュウマイ
- ◎その他の練り物

日本、中国、韓国食品店でお求めください。

3 Turbina Ave, Toronto, ON, M1V 5G3
 Tel. (416) 285-6487
 Fax. (416) 285-4012
 info@oceanfood.ca
 www.oceanfood.ca

栄養バランス満点！

不動産屋の仕事

服部江理子



自分のビジネスを持つと、毎日が学ぶことばかり。私も不動産の仕事始めて、今年で9年になりますが、不動産、セールスの知識はもちろん、一見、仕事に直接関係のなさそうなところで、いろんなこと学びました。特に、タイムマネジメントと、ストレスをためない方法、プレッシャーに負けない精神を磨くことは、この仕事を続けていく上で、必須のスキルだと思います。

仕事を始めたばかりの頃は、契約がうまくいく、いかないで一喜一憂したり。問題が起こったときあわてたり、周りの状況にふりまわされていました。その後、これでは、心身疲れきってしまうと自覚し、セミナーを受けたり、本を読んだり試行錯誤をしながら、ここ2,3年続けて、今や私の生活で欠かせないのが、早朝の瞑想です。そして、時間が取れるときは、ジムに行くか、Beaches について、ジョギングをする。また、週末のヨガ。これが、今の私のエネルギーの元です。

9月は秋のマーケットの始まり。3月から6月ごろの春のマーケットについて、売買が活発になる時期です。トロント不動産協会によると、7月に試行された、少し厳しくなったモーゲッジの取得資格の影響もあり、GTA の売買件数が、昨年同時期の、5.5%減と報告されました。さて、今年の秋のマーケットはどう出るかと思っていたところ、トロントのコンドミニアムに少し値下りの傾向が出ていますが、家 (low rise) は、供給が減っている関係もあり、値段的には、引き続き、緩やかな上昇を見せています。



そんな秋のマーケットの不動産屋の私のある一日、この日は、少し忙しくなりそうなので、しっかり瞑想して、早朝、ランニング。エネルギーを補給。今日は、お客様のクローキングの日、この方は、まだ日本に家があるので、クローキングに向け、短期でトロントに来られている。なので、弁護士から鍵を受け取り、荷物の移動などもお手伝いする。また、短期の間に家の改装をされる予定なので、同日に業者に見積もりを申し来てもらうよう手配、通訳もする。お昼ごろ、私が、2日前に売りに出した家を見学したエージェントから電話で、オファーを出したいと連絡がある。はやる心を抑えて、平静を保ち、売り手のクライアントに連絡をし、オファー検討のプレゼンテーションのアレンジ。3時半には、娘を学校にピックアップ、そして、ピアノのレッスンに即行。終わってから家に帰って、5時。簡単に夕飯を用意し、後は、だんなにバトタッチ。私はオフィスへと向かい7時半からの、オファープレゼンテーションの準備をする。早めに来ていただいたクライアントと、シュミレーション。その後、交渉開始。何回かのサインバックの後、今回は、契約に行き着く。いつもうまくいくとは限らないけれど、うまくいっときのクライアントのうれしそうながやが何よりの報酬だ。この仕事の醍醐味でもある。9時半、帰宅。

時々、「不動産の仕事って、いつ働いて、いつ休むとか決まなくて大変じゃない?」ときかれます。確かに、9時から5時の仕事でないで、時間をうまく使わないと、忙しいだけで、何もせずに一日が過ぎていくことになり。でも、うまく時間割を組むと、仕事をこなしながら、子供のことや、家事もでき、エクササイズなど、自分の時間もとることができます。一番重要なのは、うまくプライオリティーをつけることだと思います。そして、家族のサポートも大きいですね。

毎日、毎日、いろいろ学ぶことが多いこの仕事。仕事だけでなく、人間としてもいろいろ学ばせてもらえるこの仕事が私の天職なのかなと思う今日の頃です。

www.erikohattori.ca

ビジネス、そして私自身の為の活動

梶原紫織



FTFBW の立ち上げに協力して欲しいと、立ち上げ委員会に誘われた時、一番に私の頭に浮かんだのが「私でもそんな仲間に入れるのか?!」という疑問でした。私の現在のビジネスは、食べるラー油、そしてろみ味噌などの麴製品の販売と、生理用布ナプキンの販売です。子供連れ OK の女性の為のサークル、「ひだまりクラブ」をママ友と主催し、そこからのアイデアでビジネスにまで発展させました。が、まだまだ小さな活動です。

私には男の子が3人います。いわゆる一般社会で働く生活から離れて早10数年、ビジネスも動いてはいますが、主婦業や子供の習い事の面倒などで毎日バタバタと走り回っています。私はどちらかと言うと、バリバリと働くよりも子供達の成長を見届けながらビジネスは自分の出来る範囲で活動していきたいと思っている安易で・・・贅沢な?ふざけた?タイプ。こんなだからいつまでたってもビジネスに大きく没頭するという所までは行きつかないそうです…。

FTFBW には、勿論私なんかよりも立派なビジネスをされている方が当然沢山いらっしゃる、私なんかは FTFBW に居るのは、どうしても謙遜してしまう訳なのですが、なるほど!これが FTFBW なのか!と納得&感動する所が早速多々。大切なことはビジネスの大きさではなく、この孤立しがちな世界・異国で頑張っている女性達が助け合い、日系社会を盛り上げて自分の世界を広げていく事なんだと。女性にはさまざまな形や立場があり、社会でしっかり仕事をする事にブロックをかけられてしまいがちですが、その想い・柔軟性・活動力は凄いもの。ビジネスをしようと思っ方達には共通してそのような意気込みが感じられます。そんな女性達のパワーが集まれば、より良い世界が広がっていくのであろうと強く感じられます。

FTFBW で集まる女性達は、そのようなオーラが一杯!私もいつも励まされています。

私自身、日本の伝統食文化である麴を通じて日本食や健康について、昔ながらに食べてきたものがいかに理に適っていたかなど、麴から広がる話は無限大で皆さんに伝えたいことが沢山あります。かなりの健康オタクですから(笑)なお、布ナプキンは女性の体・自分の体について改めて考えてみる良いチャンスであり、ごみ問題やエコな事は勿論、生理の始まる思春期~妊娠・出産、そして閉経と、生理を通じて女性が女性らしく元気に生きていけるチップを沢山、たくさん伝えていきたいと思っています。



特別な肩書を持っている訳でもなく、子供も居て(主人も忙しく...笑)ハンデも大きなこの私ですが、社会の中で何か...何か役に立って行きたいという気持ちは人一倍あります。FTFBW を通じて皆さんとお知り合いになり、日系社会をたくましく生きてきた大先輩の皆さんと一緒出来るのも大きな喜びです。たくさんのお力をありがたく受け取りながら、少しずつ自分の世界を広げていきたいと思っています!

私は、FTFBW のブログ更新の担当をします、FTFBW の最新情報入手するために、皆様どうぞ、FTFBW のホームページより、ブログ購読の手続きをしてくださいね!

EEE Agency: <http://www.eeeagency.com>

「コスミック茶話 (さわ)」 続編
火星に象が・・・

三浦信義



見渡す限りの青い海。繰り返す打ち寄せる白い波。果てなく続く砂浜。青い空に白い雲。

カリブ海?

ここがカリブ海と違うのは、その光景を美しいと思う感情も心も意識もそこには存在しないことだ。ただただ同じ営みが繰り返さ

れるだけ。

ここは火星、30 億年前。

打ち寄せる波は海底の砂地に波の模様を作った。その上に新しい砂が堆積した。長い長い年月が何層もの波模様を織り込んだ砂の絨毯を海底に敷き詰めた。さざれ石はやがて硬い岩となり、海の波の想い出を永遠の記憶として焼き付けた・・・。

昔の火星の運河の話は別として、調べれば調べるほど火星には今も水があることは間違いない。しかしながら未だかつて「水」を手にしていない。水があることは分かっているがいつまでも曇気楼しか見えない。

◆火星に子犬、次に熊、そして今度は象◆

1997 年、米航空宇宙局 (NASA) の火星パフファインダーが火星に到着、子犬のような探索ローバーを飛ばして火星自動車時代が開幕した。2004 年には NASA は「熊」ローバーを 2 匹送った。その名も「スピリット (精神=やる気)」と「オポチュニティー (機会=今こそ)」。図体が大きいだけでなく性能は子犬よりも遙かに向上した。

火星に着陸して探索ローバーを飛ばすというソフト着陸を想像するだろうが、これらは実に乱暴な火星到着であった。探索機は超高速で火星の大気に突入、空気ブレーキ、ロケット逆噴射、パラシュートで大慌てで減速した後、着地寸前に探索機のまわりに巨大なエアバッグを膨らまし、大地にドンと落ちた。そのまま火星の大地をボンボン跳ね回った後、止まったところでおもむろに花びらのようにその壁を開いた。中から出て来たのは桃太郎ならぬ探索ローバー・・・。火星人もびっくり。

2012 年夏、NASA は「犬」「熊」に続き今度は「象」ローバーを火星に送った。「キュリオシティ (興味=何でも見てやろう)」。さすがに 1 トンもの重さでは前 2 回のボンボン方式の乱暴なエアバッグ方式は役立たず、新しい方法でのロケット逆噴射で探索ローバーを無事に火星に着陸させた。

◆水を求めて・・・◆

これらの火星探索の主目的は水。「象」が着陸したところではこれまでの調査で水の存在確認の可能性が一番高いと判定された地域だ。

水は人類が知る形態の生命には不可欠のものであること。そしてその水が存在できる環境は、そういう生命にはゆりかごのように優しい世界であることだ。

水は水素と酸素が結合した単純な分子だ。にもかかわらず水は他の物質にない不思議な性格を持っている。

水はいろいろな物を良く溶かす。にもかかわらず安定していて他の物質と化学反応しない。物を混合するには最適な媒体である。しかも化学反応に最適な摂氏 0 度から 100 度の温度範囲で液体である。

多くの化学物質は水に吸い付く部分と水をはじく部分を持っており、水の中で結合しやすく並ぶ助けとなる。

さらに水は表面張力があり化学物質を長く保持する助けとなる。汚い水のしぶきの表面張力が細胞膜の基になったという説もある。

これらの諸々の性質が水を複雑な高分子を作るに最適な媒体にしている。

生命の誕生は化学反応の連鎖の結果である。効率良く化学反応を促進する水の性格が、生命誕生・生存に水が不可欠と言われる理由である。

通常物体の体積は温度が下ると減少する。これが水では摂氏 4 度を境に温度の上下にかかわらず膨張する。氷が水に浮くのもこの不思議な性格の為だ。通常の物質は固体になると体積が減り、その液中に沈んでしまう。氷は沈まない。代りにタイタニック号が沈んだ。

巨大な海洋が存在し、何らかの生命のいる可能性の高い木星のエウロパでも氷の「皮」が液体の海を守っている。

さらに、水が存在すると火星への有人飛行には有利である。地球から水も燃料も運ぶ必要がない。燃料は水を酸素と水素に分解して作る。酸素と水素を一緒にすれば爆発的に燃えて水に戻る。スペースシャトルの主推進エンジンがそれだ。福島第一原発の爆発も水素が空気中の酸素と接触したことによる。

今火星では「象」が水と生命を求めて今までよりはるかに高度複雑な調査を開始した。その長い鼻でミズの一匹でも摘み上げて見せて欲しいものだ。

◆ ◆ ◆

火星の海に生命が芽生えたか、その生命が今も火星に生きているか、人類は地球外生命を貪欲なまでの欲望で探し続ける。

なぜなのだろう。

個人としての人間はこの世にひとりでは生きて行けない。大海の孤島に残された人間は、鳥であろうと木であろうと話しかけてしまう。集団としての人類も宇宙ではひとりぼっち。他の生命とコンタクトしたいという願望は生命としては自然なものなのだろうな。

火星に生命が見つかったら、それは微生物に過ぎないだろう。それでも我々は探し続ける。

★「コスミック茶話」が本になりました★



「見上げてごらん、夜の星を・・・」

日加タイムスに 18 年間連載された科学エッセイ欄「コスミック茶話」が本になりました。全 400 ページ、楽しく分かりやすく書き綴ったエッセイ集です。豊富なイラストとコスミック (宇宙) カレンダー折り込み付録付き。定価 \$18 (税込み)。問合せ・購入は三浦まで:

nobbycosmic@yahoo.co.jp

ダイヤモンド、カラーストーン、
各種パール、カスタムデザイン、
リモデリング、修理

SEIKO Noritake SEAGULL
PEWTER




Kobo Jewellery
6 Garamond Court, Suite 245, Toronto M3C 1Z5
(日系文化会館2階)
Tel: 416-384-0008 Fax: 416-384-0013
kobjewellery@bellnet.ca

**Shop at the St. Andrew's
Japanese Anglican Church Fall Fair 2012**

Date: Saturday, November 3rd
Time: 11:30am to 3:30pm
Location: St. David's Anglican Church
49 Donlands Ave. (near Danforth Ave.)



Shop for bargains (bake sales, Japanese snacks, arts & crafts) and have refreshments at the Fall Fair.

For more information, phone 416-461-8399.

小学部三年担任
リンググリー亜起

指導上の目的：
小学三年生の教科書に「かるた」という単元があり、その単元の中で、かるたの歴史やその存在意義に関して、みんなで学習しました。(例：地域性を生かした遊びである)日本の小学校では、「オリジナルかるたを作ろう」というテーマ以外にも全員参加型の学習がたくさんありますが、日修学院の小学三年生のクラスの子供たちにとっては、楽しく短文を考えながら、クラスみんなで一つのものを作り上げることができ、数少ない経験の一つになると思い「小三オリジナルかるた」を作ることになりました。

作成時の状況

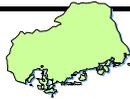
作成に関しては、単元終了後、オリジナルかるたの例をみなさんに配り、宿題として、各家庭で作成していただいたきました。「オリジナル」をテーマにしていますので、あまりルールにしばられず、与えられた文字を使って自由に文章を作成してもらいました。中には五・七・五ときれいにまとめた作品もありましたが、みんな個性的で楽しい作品に仕上がったと思います。

作成時に、専科の授業(対話)の中で中等部のお兄さん、お姉さんに協力をしてもらいました。又、対話授業の一部として、このかるたを作ることになった理由や意義、どんな文章が望ましいのかなどの対話を織り交ぜつつ、授業を行いました。中等部の生徒は、内容に対する理解も作業も早く、かるた作成は、みんなで協力して楽しく終了することができました。



あのあり ころんだ あつはは
いるかたち たのしそうに あそんでいる
うみが夏の陽ざしでキラキラ輝く
えんとつにサンタクロースがつまつてる
おこづかい もらえるように なりたいな
かながすべつて あたまをうった
きつねの子がりんごを食べている
くまは、大きくてかわいい。
けんかしてるとけがするよ
こどもが外であそんでいる。
さかなといっしょに すいすいおよぐ。
しまうまは、しろと黒のしまもよう。
すきな花 わすれな草のブルージュタン
せんせいの言うことをきく。
そらが くらくなって みんな家に帰った。
たつまきが ほんにくるよ おおさわぎ。
ちきゅうは みどりとおおだよ
つきがた まるくておおきな つきでした
ての平を太陽にすかして見れば血が見える。
とんねるは くるまがとおる とこなんだ。
なつやすみ とてもたのしみ もうすぐだ
にほんの、さくらは、きれいだな。
ぬれたかみのけをかわかす。
ねこがニャーニャー鳴いている。
のんびりしてたら ねてしまう
はなびはほんとに すばらしいです。
ひるに おいしいごはんを 食べる。
ふるいくつも リサイクルする。
へたな字も「げいじゅつね」とほめられて。
ほんを読むのは、たのしい。
まくらを なげて あそぶ
みちばたで むしがみかんを たべていた。
むすめは、いつまでも美人でした。
めだまおやじが見てる。
ももたろうは ももから出てきました。
やだやだと さけんだマー君だ
ゆきだるまが笑う
よだれをたらす。
らむねは おいしい
りゆうは言えないけど金がほしい
るすばん じぶんで できるかな？
れんしゅうしたら さいこう。
ろてんぶろで おさるさんが つかっている
わらえば長生きします。

能美島



澤原こずえ



私の故郷は、広島県にある能美島という瀬戸内海にある島の一つです。2004年に市制施行により、今は陸続きの江田島の名を冠した、江田島市となりました。一つの島でありながら二つの島の名がそれぞれについているのは、中世の頃までは船が通れるほどの瀬があり、二つの島だった名残だそうです。

江田島というと、海軍兵学校と思えば浮かべる方も多いと思いますが、今も海上自衛隊第一術科学校があり、旧海軍兵学校資料館が公開されています。若い方には、江田島といっても分からないかもしれませんが、宮島の隣の島と言えば何となく分かっていたいただけるみたいです。宮島の厳島神社は海運の神を奉じられているので、漁師の方たちは船で参られるのが普通のことで、以前宮島の水中花火大会のときには同船させてもらい、すばらしい花火を船の上から楽しませていただいた記憶もあります。私の祖母の時代には、宮島に「松茸狩り」の船が出ていたこともあるそうで、陸を回ると遠いけれど、島影も見え、隣にある島という感覚があります。能美島に行くためには、広島港からの船(30分)に乗るか、車で呉から「音戸大橋」(平清盛が開いたという音戸の瀬戸を渡る橋)を渡り、倉橋島を通り「早瀬大橋」(安徳天皇が壇ノ浦に下る時に立ち寄った大君に渡された橋)を渡ると能美島に行けます(広島港から能美島中町港までの車での時間は1時間半位)。

「ふるさと」という唱歌を皆さんご存知だと思いますが、その歌にある故郷の情景を自分の故郷のことを歌っているものだ、と思っている人が多いという記事をどこかで読んだことがありました。私もその一人で、この歌を聴いたり、歌ったりする度に自分の故郷のことを思っています。と言うのも、私の故郷の地区の名前は「鹿川」と書いて「かのかわ」と言うのです。昔、宮島から鹿が泳いで来たなどという伝承は聞いたことがありませんが、最近では、泳いでやって来た猪に農家の人たちは手を焼いているそうです。農家といえども、若い人は少なく、年配の方が昔からずっとされているか、定年を迎え新たに(趣味で)農業を始めた方々なので、人里近くの畑にまで来て、犬までも恐れさせているつわものどもに農家の方たちはお疲れ気味のようです。この島でも過疎化が進み、りんご以外の果物なら大概が実る気候で、美しかった段々畑は荒れてジャングルのようになってしまったところも多くなり、昔登った山の花畑も、実のなる木々もその面影はなくなってしまっています。

そうは言っても、海の幸(牡蠣、イリコ、鮮魚)と花とみかんの島として有名なこの島は、気候も良く、台風、地震も被害は少なく、住みやすいところでもあります。長生きする方も多く、私の母は74才でもまだ年長の方が多いので、(車の運転ができるのを重宝がられて)何かとお手伝いに出かけることが多いようです。祖母が2年前に(101才で)亡くなってからは、

自分の楽しみに外に出ることも多く、一段と忙しくなったようです。定年になった方が帰ってくることもありこの島では、私の母の友人達のように、定年後船を買い子供や知人にあげるために漁をしている人や、定年後畑を借りて野菜を作る人もいたりして、蜜柑や椎茸で、野菜や魚を頂くこともあり豊かな食生活になっているようです。お金のやり取りでは有り難味がないですし、これがまた美味しいのです。

海の幸といえば私の子供の頃は、宮島の見える海岸の水の流れが速くきれいな水の箇所では、岩に付いた牡蠣を外して食べるたりもしました。少し塩味が小さくてもとても美味しく頂けましたし、小さな岩を動かすと小さな蛸がいたり、蛸の卵を水草からとったり、寒天草も祖母は採って寒天を作っていました。小イワシを網で掬って捕ったり(小イワシは刺身にしたり、天麩羅にしたり)、釣りをしてみたり(釣った魚は大きければ刺身、小さいのは煮たり焼いたり揚げたり)、貝を掘ったり、つぶ、巻貝、ナマコを拾ったり、海の幸を満喫していました。(私の妹の義母は今でも楽しんでるようです) 小学校の子供会で夏に漁師の支部の人達と一緒にになった時に、漁師の方に船を出してもらい何処かの島に連れて行ってもらったことがありました。引き網をして色々な魚、海老等が捕れたのを料理して食べたのも、忘れられない良い思い出です。



山の幸は、季節の果物が何でもありの環境で、農家の出荷用にならないような物でしたが、蜜柑、金柑、ネーブルオレンジ(父の趣味で色々な種類。小さいのや、落として転がした蜜柑は出荷しなかったのです)、良く熟れて開いたイチジク、よく熟れた桃、キウイ、いろいろな種類のプラム、スモモ、杏、柿(甘柿、渋柿色々な種類)、なぜかブルーベリー、ぶどう、山アケビ、イチゴ、木苺、野いちご、石榴、枇杷、桑の実、さくらんぼ、姫りんご、カクタスフルーツ等々で、書けばきりのないくらい好きなだけ、熟れて食べごろの果物を食べていました。

好きなだけおいしいものを食べて育った私が丸々と太ってしまったのは致し方の無い事でしたが、幸か不幸か、家が山の方にあり小学校やお店に行こうと思うと45度近い斜面を走って下って10分、歩いて帰って15分の距離で、中学校も自転車まで下って降りてしばらく走って20分の距離、帰りは自転車を押して行く事になり、良い運動になりました。未だにふくらはぎを見た人からは、何の運動をやっていたのかと聞かれるほどの筋肉がついていました。ちなみに、江田島市では鉄人トリアスロンが何回か開催されていたこともありました。昔の方たちは、段々畑を上り下りして作業をされていたり、普通の生活でも歩くことが多かったせいでしょうか、健康で長生きされていますし、特別に太った人を見ることもありませんでした。

健康で長生きの島からのレポートでした。



J-TOWN Japanese Shopping Centre 日本の物なら何でも揃う www.jtown.ca

3160 Steeles Ave. E., Markham L3R 4G9
 営業時間 : 火: 金 10:00~19:00
 土 9:00~19:00
 日 11:00~18:00
 月曜定休

平成マート 日本食品 和風野菜 etc 905-305-0108	BAKERY 中むら パン、ケーキ 905-477-3555	FaMu 特約農場より直送の 安心なナチュラルミート、 和牛、鶏豚、皮付チキンを 905-475-5005
SAKANA-YA 日本からの鮮魚直仕入 漬け魚 各種弁当 647-688-4815	とら寿司 日本人板前の 本格寿司! パーティートレイも ございます。 905-948-8047	J.B.C. Books & Videos 日本の雑誌、 ビデオ、音楽 905-415-0611
Boutique Ai 日本からの 婦人服と アクセサリー 905-470-7772	SILK 日本の雑貨一般 905-258-0294	Japan Beauty IMAGES INC SHISEIDO トイレットグッズ 905-943-9248
	Cafe Green Tea カレー、うどんなどの 軽食喫茶 905-470-0758	STUDIO T (美容室) 予約優先制 905-475-4247

テレビジャパンでおなじみの
Since 1976 International Association for Cultural Exchange

IFJCE IACE TRAVEL

オンラインで予約のしやすさ
www.iace-canada.com

LAS VEGAS 3泊4日 \$325~ (1人)	HONOLULU 7泊8日 \$829~ (1人)	日本行き JAL 手配料は無料です
MIAMI 発 キーウェスト コスメル Cruise US\$179+tax	DISNEY CRUISE 3泊4日 US\$490+tax	JR PASS 即日発行できます \$28,300
		オーロラ/ロッキー IACE TRAVEL 800-931-4223 toronto@iace-canada.com 1240 BAY ST. SUITE402 TORONTO ON M5R 2A7

回る、回る・・・走馬灯



三浦信義



1歳半になる孫を甘やかに、時折息子の家に行く。天気の良い時は孫を散歩に連れ出す。大通りの脇の公園の木陰で孫は大通りを疾走する自動車に大喜び。特に大きなバスやトラックには飛び上がり、手を叩き、指をさして興奮する。バスの運転手は時折警笛を鳴らしてくれる。

木陰の芝生に横になってそんな孫を見ていると、ある思い出がゆっくりと走馬灯のように戻ってくる。

3歳の頃神奈川県戸塚に住んでいた。家には祖父が同居していた。

家は戸塚の駅から北へ行った丘の中腹にあった。丘をゆるゆる下って行くと戸塚の駅の東側の踏切に出た。祖父はその踏切に私をよく連れて行ってくれた。私が電車が大好きなことを知っていたからだ。目の前を走り抜ける湘南電車や横須賀線の電車を私は飽きずに眺めた。今もトロントの我が家の地下には湘南電車の模型が疾走している。

しかしそれは祖父の本当の目的ではなかったようだ。もっと電車を見たいと思う私の手を引いて祖父は道を少し戻る。そこには餅菓子屋があった。店先の縁台に座り、祖父は餅菓子とお茶を楽しんでいた雰囲気が記憶に残っている。私はいつも不満だった。そこからは踏切が良く見えなかったからだ。

今や東海道線はあらゆる電車が右往左往。踏切などは役立たず、道路はすべて高架橋となっている。13年前に日本を訪問した時、たまたま電車で戸塚の駅を通った。驚いたことにその踏切がまだ健在だった。バイパスが出来て、この踏切はそのままになっていると言うことだった。

3年前に再び訪日した。その踏切に行くことを決めていた。戸塚の駅を降り、踏切の北側にたずんで、あの頃の記憶を辿った。

さて、あの餅菓子屋だ。あの時と同じように道の東側を丘に向かって歩いて行った。踏切を振り返り、踏切が遠くなったあたりで立ち止まると…。目の前に餅菓子屋があるではないか。老舗・御菓子司「中屋」と書いてある。店は明らかに立て替えられていて、あの頃の、縁台を置いて大きく開放されていた店先の雰囲気はない。

紫の短いれんをくぐり、店の中へ。中年の女性の店員がいた。「あの、変なことをお聞きしますが、この店は60年前にもここにありましたか?」

「もっと前からありましたよ…」

ホーン喜美子



第12回アメリカ大会大賞受賞作品
Christine Littrice 12歳女子

Twinkling stars at night
Surprised by the spurting sounds
Joined in the flowers

夜空にまたたく星
打ち上げの音に驚いて
花火になった

トロント新移住者協会の「にゆうすれたあ」を通して、日本文化紹介事業の一端に、ご協力いただく方を探しています。よろしくお願ひ申し上げます。

財団法人、日航財団は1990年に設立され、その年から二年に一度「世界こどもハイクコンテスト」を開催しています。世界各国から、その都度決められた題でこどものハイクの応募があり、締め切りの翌年には優秀作品を「地球歳時記」として出版する形が定着して今日に至っています。「世界こどもハイクコンテスト」の作品はハイクと絵で構成されていて、子供たちに豊かな感性を育ててほしいという願いから、ハイクに加えて詠んだ時の目の前の光景や記憶にある情景を、自分の手で描きとめてもらうことにしています。その作品は日本が元である俳句という短詩の形式を借りた作品であるにも関わらず、そこにお国柄を見ることができるだけでなく、絵を通して子供の多感で豊かな感性に触れるとともに、異国を理解できるのも「世界歳時記」の特徴です。

この度、私が属する「ハイクカナダ」にカナダ全体を対象に、2014年からの「世界こどもハイクコンテスト」のカナダ部門の運営依頼があり、今回私がおの実行委員の役を引き受ける立場になった次第です。2014年のコンテストのための活動プランを構成し、新学年期の今秋から、活動を開始したいと考えています。

対象となる子供を、学校、または他の団体や個人の子供単位にするのかなどを考慮中で、始めてのことでもあり現在検討されているのが、カナダ全体の教育機関に広げて、反応があった場合に適応できるかどうか、好ましくない結果を招く懸念もあるので、一応ハイクカナダ会員の在任の都会を中心に、いくつかの小学校を対象にする案が強いです。

トロント移住者協会の中には、同盟団体のAJCが存在し、すでに日本文化紹介を目的に活動されているので、ぜひ協力していただきたいグループです。他に個人的または団体として、子供の教育に関連がある方、またそのような主旨に関心があり、協力してもいいと言う方などを、探し求めています。実際の協力面では、種々の役割があり、最も適切とお感じになる役を引き受けていただければいいわけです。

- * 第一は、対象となる学校、または団体を見出す役。AJCの皆さんは、日本文化紹介と言う目的で学校に接触されるのですから、その学校がこのコンテストに興味を持つようにプロジェクトを紹介いただくこと。他のグループでも同様です。
- * 次に、コンテストではあるけれども、同時に日本文化の一つとしてのハイク指導も兼ねることを頭に置いて、オンタリオ州ではグレード6辺りのカリキュラムに、ハイクが組み入れられているはずですので、2014年コンテストのカナダ国内締め切りが2014年3月31日、それまでの期間をハイク指導に当てるとして、直接教室に立って指導できる方は、大変貴重な存在です。私が考えている、もう一つの手段はハイク指導に興味ある先生を対象にした、ハイクを子供に教えるワークショップを提供したいと考えています。コンテスト応募資格は締め切り当日15歳未満です。
- * 又は、ご希望ならば直接教室に向いて、子供に指導することも可能です。希望される方には、英語ですが指導経験から、簡単な「ハイクをこどもに指導するガイド書」を纏めましたので、利用していただけたらと思います。

応募ルールなどを含めた明細は、ご連絡いただき次第提供します。多くの方からの反応を期待していますので、よろしくお願ひいたします。

ホーン喜美子

e-mail: khorne56@sympatico.ca Telephone: 905-938-3396

デリバリーご注文うけたまわります

◆ 寿司、刺し身、自家製スモークサーモン、定食類、麺類、丼物、種類豊富な一品料理を御用意致しております。
◆ 御家族連れ用豊部屋有り。各種テイクアウト致します。
個人〜団体様用パーティールームございます。

ラフタイム 火〜金 11:30〜2:30
ファイナー 火〜木・日 5:00〜10:00
金・土 5:00〜10:30
月曜定休日

日曜も営業!!

■ 当店ホームページ mikadorestaurant.ca を御覧下さい ■

寿司・割烹

みかど
オーナーシェフ 梶岡佳一

LICENSED
114 LAIRD DR. LEASIDE
駐車場完備
1978年創業
TEL/FAX: 416-421-6016

Killarney アウトドアの冒険

瀧澤ゆうか



り、Killarney への毎夏の訪れが繰り返される。

秋になって記憶が遠ざかる前に、今一度懐かしい夏の思い出アルバムを開いてみよう。また行こう!という思いが漲る。かくして、片道4時間半の道の



グループ・オブ・セブン(カナダの風景画家7人のグループ)の一人、Frederick Varleyの手なる“荒天、ジョージア湾”の絵を眺めながら、Killarney で見た景色は、画家達の空想ではなく現存するのだと実感する。岩場に屈強の根を下ろした1本の木が、猛々しい風に煽られながらもしなやかに持ちこたえる様子が、ジョージアンベイの波の荒々しさを背景に描かれている。カナダに移住して来た頃、だっ広い雪景色、燃えるような赤橙黄茶色に染まる紅葉、曇り空の元で激風に耐える木々、風に煽られる湖など、芸術家の目を通して描かれる大自然をどう評してよいか解からず、戸惑ったものだ。皆さんは、独特の作風溢れる彼らの絵を見てどのように感じられたらうか?

4年前、カヌー漕ぎとハイキングを組み合わせた3泊の小旅行を友人から勧められ、ひよいとその話に乗ったのがきっかけとなった。女性だけのグループで何の冒険をしようとするのだろうか? そちらの方にも興味がそそられた。かくして、先の氷河期約1万1000年前頃の自然が残る Killarney に出かける事になった。初日は、ハイキングであったが、のどかな景色の展開とはほぼ平坦な道のりを想像していた期待は見事にはずれ、道などない岩が幾重にも重なるハイキングコースを6時間歩く事になった。丁度雨上がりで、鏝をかけたようなツルツルの岩は滑りやすく、絶壁の岩にへばりつくようにそりそりと歩を進めたり、木の枝に掴まなければ登れない傾斜など、まるで山登りの体であった。岩の淵を用心深く歩いて、眼下に広がる雑草地にブルーベリーを捜す熊達の姿を認めた時の衝撃は今でも忘れられない。翌年は、昨年のは岩だらけとは正反対の林の中を進むハイキングコースを選んだが、シトシト雨降りの中、藪蚊達の攻撃に会い、頭を攻撃され、デコボコになった。めげず、どンドン歩いたが、道の真ん中に、木苺の粒が残るまだ生温かい熊のプーを見つけ、爪でズタズタにされている木も発見し、そこから先は危険とばかり引き返した。ペッパーズプレーを携帯していたが、やはり熊とののはちあわせは御免蒙りたい。元来た数では蚊達が歓迎してくれ、デコボコ頭の起伏がますます激しくなり、コブのようになったのは言うまでもない。



ハイキングの翌日はいつもカヌーと決まっている。カナダ唯一の光る白石英の崖や岩肌、象徴的なバンクス松の木やメープルのコントラストは湖に漕ぎ出したカヌーからの眺めが最高だと思う。いつもの断崖絶壁から、ティーンエイジャーが勢い良く湖に飛び込む。毎年、新入りが加わるらしく、淵まできては、後戻りする。そんな事を何回か繰り返し、諦めそうになる新人達を、慣れっこ達が“大丈夫だ”怖くなんかない“と激励する。やがて、新人は意を決して飛び込む。その勇気にこちらからも拍手を送る。勿論、劇的瞬間もカメラにパチリ。亀の岩(亀の甲羅に似た形の岩を私はそう呼んでいる)に寝そべっている蛇に近づき、拡大写真を撮るのも面白い。湖面が鏡のように真平らになった時に見るウォーターリリーの景観は仏陀の蓮池を思い起こさせる。湖は、そのような静寂な面も時として表す。延々と追い風によって漕いでいくのだが、天候が変わりやすい湖で有頂天になってはいけない。曇り空になると、水面に俄かに三角波が立ち始め、漕いでも漕いでも先に進みにくくなる。昨年、トロントに暴風警報が出た時、私達はまだ湖上に居た。岸边に目をやると、5-6人の見知らぬ人達が、帰ってこいと手を振っている。雲行きも怪しくなってきた事だし、三角波を蹴るようにして必死で漕いで岸に戻ったら、ザーっと雨が降り出した。親切な人達のお陰で、ずぶ濡れになる前、いやもっと危険な目にあっていたかもしれない難から逃れて、ロッジに戻ったが、Killarney に暴風は来なかった。来年は、カヤックを漕いでみようかという話が出ており、私など、“ちゃんとカヤックの乗り方を練習してからでないか”と腕組みしてしまうのだが、他の女性達はあっけらかんとしている。ところで、この秋には、久し振りにクラインバーグにある

マクマイケル美術館に足を運んでみようと思う。建物の窓からの紅葉を愛でながら、一見なんの変哲もない木々や岩や湖やジョージア湾の絵が特別の景色として目に飛び込んで来る事だろう。

マクマイケル美術館: www.mcmichael.com



カーナビ (GPS)の有料道路利用

古川 勳

皆様はカーナビを使っていることと思います。未知のところに車で行くときには地図を見る暇がはぶけてとても便利です。最近にはカーナビの値段も手頃になっております。私は1台のカーナビを子供達と一緒に使っております。子供達も重宝がって未知の所へは利用しております。有料道路を通らない希望のプログラムもついております。我々はトロント付近の HWY 407 を使いたくないので、有料道路を使わない入力を入れております。



数年前にオンタリオ州の Sarnia からミシガン州の Port Huron へ行く予定でプログラムを入れましたら、Port Huron より Buffalo, New York 方面へ行くようにとのことで途中でカーナビをやめてしまいました。これはカーナビが間違っていると簡単にかたづけしてしまいました。今年 Florida 州の Miami 付近をカーナビで旅行しましたが、有料道路は通らずに小さな道を走りました。今年夏に日本からのお客さんをつれて Buffalo, New York へ行きましたが無事に有料道路を通らずに目的地のホテルへ行くことが出来ました。Buffalo からの帰りが大変でした。カナダのナイガラ滝へ行くべくカーナビに入力しましたら、Rochester, NY 方面へ行けとのこと、約30分も無駄をしてしまいました。US では有料道路が多くて困ったものですが、やはり有料道路を使わないと、時間の無駄や、ガソリン代の浪費につながります。次に US へ行くときには有料道路 OK の入力を入れてカーナビを使ってみます。これで多分無駄な遠周りをしなくてよくなると思います。

日本語教育プロジェクト講演会の予定



- 2012年11月25日(日) 「教師としての心構え」トロント補習校 矢木信夫校長
- 2013年1月25日(土) 「デジタル教科書:国語3年生」の活用と実践 トロント在日本語学校3校の教師が発表する
- 2013年2月23日(土) 授業内容のプレゼンテーション(対象生徒:12名) 指導: JSS 伝法先生 実践:日加学園 (渡辺先生)

Sweet Memories写真館




お客様の大切な成長の一場面を思い出のページに残されませんか? 七五三、お正月、クリスマスのお祝いをお着物姿で撮影致します。

完全予約制

撮影予定: 9月より開始(週末)
(詳細はご連絡下さい)
撮影場所: 池端ナーサリースクール (日系文化会館内)
6 Garamond Court Don Mills (Don Mills x Eglinton)

池端友佳理
sweetmemoriesphoto@gmail.com
(416) 510-1441
www.sweetmemoriesphoto.ca



2007年初夏、ここから僕の人生が変わった。突然実家新潟の親から電話がはいった。僕は一言「嫌だ」といって電話を切った。

当時僕は大学一年生、横浜で一人暮らしをしていた。初めての都会での生活、親から離れ、自由を手にいれた気持ちだった。夏目前、日本での夏を満喫するつもりだった。サークル活動が終わり、仲間とご飯を食べていたら親からまた電話がきた。「もうチケット予約したから」そして、僕は親にほぼ無理矢理ネパールへ行かされた。当時僕は金遣いがとても荒い男だった。だから、親は貧困国、発展途上国に行つて、世界を見て来いと投げ出した。しかも、大嫌いなボランティアとして…

8月、関西国際空港から飛び立った。ネパールの首都カトマンズ。空港に着き、迎えにくる人を探していたら、僕の周りは人だらけ。物を乞いだ。見た事もない光景に僕はなににもできなかった。ネパールに到着し一週間後2700m地点のムスタン郡ジョムソン村を目指した。ここがこの旅の主役となる村である。ここに約1ヶ月半滞在した。土地柄は山に囲まれ、暴風がふき、理解できない天候だった。ここにコシヒカリ、日本産のリンゴ、農園、ニジマスにコイがいるとは予想がつかなかった。30分ほど歩き、暴風のため下げている顔をあげるとあたり一面日本とは然程変わらない緑の広がる農園があった。この農園を築き上げた「近藤亨」はもう90歳を超える。僕が訪れた時は休養のため帰国していた。なので、自由に行動できた。昼は農場に行き、無農薬野菜の虫の処理、カトマンズ、ボカラの市場で売られる食物のパッキング、そして力仕事。

この団体を作り上げた近藤 亨氏。彼の活動をこれ以上僕の言葉では表せないなので原稿の最後に詳細 URL を張っておくので興味のある方は見てほしい。

昼間はボランティア活動をし、夕方は村の子供と遊んだり、大人と辞書を使いながら会話していた。言葉は通じないけど、何かが通じている感覚があることを初めて知った。

僕はネパールに行くまで外国に興味がなかった。大学の専攻は「国際」だったが、決めた理由も「まーいっか」程度だった。洋画も洋楽も見ない、英語にも興味なかった。そんな僕が英語の勉強をしながら海外で生活したいと思い、今トロントにいる。なぜ、僕はそうってしまったのか。

もちろん第一にはネパールにいった経験が挙げられる。ネパールにはボランティアとして行ったが、ほぼ遊んでいた。しかし、その遊びは日本とはもちろん違う。まず、日本語が使えません。日本の友達もいません。遊べる範囲は標高2700メートル地点の1つの村だけです。では、どうやって楽しんだか。それは自分の強みを生かした。もともとスポーツが好きで社交的だったので、知らない人と話す事に対し壁を作らなかった。しかも、当時村には日本人が僕とおじさんだけだったので、みんな僕に興味を示してくれ言葉の壁があっても笑顔だった。僕が持って行ったバスケットボール、ボール一つあればサッカー、バスケットボール、なんでも出来る。スポーツに国境はないと確信した。そう、ここで外国に興味をもったのです。

そして、ボランティアが嫌いな僕も変わった。ボランティアは単に単純作業ではない、誰かを助けられると考えればこれっぽっちも苦痛ではなく、助けられる立場に立てる事が幸せであるということを経験を通して考え直させられた。

1ヶ月半、この村で過ごし日本に帰国した。日本は既に真夏は終わり秋に向かっていった。夏休みも明け、ちょうどこの頃大学で2年生になってからのゼミ授業の選考が始まっていた。国際学部では校外実習があり、アジア近辺をはじめ、アメリカ、ヨーロッパそれにアフリカ等たくさんの国々が多く教授によってカバーされていた。そこで、僕が目についたのはヨーロッパの校外実習。内容としては、イギリス、ベルギー、スウェーデンでヨーロッパ経済について学ぶというもの。応募、抽選を経て合格し、3年生の夏に3カ国に行ってきた。そこはネパールと全然違い、比較が出来ない世界だった。世界は広い、そしていろいろな文化、政治、人種等がこの世界で混じり合つて成り立っていると改めていろいろんな事を感じ、世界をもっと知りたいと心の底から思った。

この経験から僕の夢は成り立っている。まず、夢を持つ事は素晴らしい、幸運であること。夢をもてば、あとは今の自分と夢まで何をやれば良いか線を引きだけである。その道には挫折もあるだろう、そして予想外の惨事もあるだろう。

僕の父は日本・新潟、秋田、北海道で会社を経営している。僕はその会社を継ぐ予定だ。僕は大学生のときに十数カ国の国を訪れた。父には出来なくて、僕には出来る事。それは、海外進出すること。その野望に両親が賛同してくれ、今僕はトロントにいる。ただ英語ができるだけでは、世界で通用しない。トロントは人種のるつぼである。だからトロントを留学先に選んだ。日々出会う文化を尊重しなければ、世界では活躍できない。毎朝、バスに乗って思う。バスが地球であるという事。昔あった人種差別が嘘のようだ。つまり、昔よりも地球は平和になっていて、お互いが尊重できつつある。そんな地球で僕は活躍したい。そして、いつか最期には自伝を書きたい。それが出逢った人と僕が生きた証拠になるのだから。

追伸:文章中にでてきた近藤氏の詳細 URL です。

<http://www.youtube.com/watch?v=gXx7m0pjHUE>

元気かい お茶会の日

元気かい主宰 内藤豊徳

薄赤く染まったカエデの葉をなびかせて、そよ風が横顔に秋を感じさせたトロントコヨミの秋日和、9月23日、日曜日、新照子先生宅を借用して月例元気かいの催しの一環である日本古来の文化である、道シリーズを行ってきました。すでに、華道、書道、武道、指圧を終えて、日本の心である茶道にやっとたどりつきました。その元締め、新照子大師範に手ほどきをお願いいたしました。メンバーの一人が生徒になりお弟子さんがもてなし、先生が説き言葉をされて、その歯切れの良さにメンバーの皆さんは息をひそめて聴き入り見はりました。



お茶をいただく事になりました。まず、薄茶をいただきました。返す茶碗を二回まわして正面に向けることができました。大師範は、言われました。お茶は作法ではありません。相手を敬い和をもって心でいただくのです。2時間余りの実技では、利休の茶まではほど遠く茶に注がれる湯あたりがやっつとで、その奥深さに感銘しました。その後、先生の武勇伝をお聞かせいただきました。

『初めの頃に小学校にお茶の話に行きました。評判が良くて、あちらこちらから呼ばれて、さらに評判が広がり公共関係からも声が掛かり多忙中の時に JAL から話が入り、チケットを渡すから日本へ行きなさい、と言われましたが、チケットが来るまで信じませんでした。そしてチケットが届いて日本へ行き、東西の分からないのに「お茶の修行して帰りなさい」と言われましたが、カナダに三人の育ち盛りの子供がいるから心配で仕方なかった。しかし懸命に日本で勉強をしてライセンスを取る事ができました。日本で修行をしていたある日、京都に呼ばれて行った時にそこの主人らしき人が「夕食でも食べに行きますか。」と言われたので「はい、いただきます。」と言ったところ、一緒にいた人が着物の袖を強く引っ張るので、「どうしたの」と聞きましたところ、「京都では断るものです。向う様は、夕食は出しません、と言っているのです。それは社交辞令の言葉であって本心ではないのです。」と言われて大変びっくりしました。トロントでは、断つては失礼なので「はい、いただきます。」というのにこれには参りました。』

にこやかに話す先生の83歳とは思えない活力と皺も見られない姿に魅了されました。

『見捨てられた命を救え』写真展
福島原発被害動物支援運動

池端友佳理



2011年3月11日の東日本大震災の発生により、12日と14日に福島第一原子力発電所では大爆発が起こり、発電所を中心としたその周囲 20km は警戒区域として、区域内に住む人々は緊急避難を余儀なくされました。震災、また原発事故から一年半も経った今、まさか、まだ帰れずにいる状態が続いているなどと当時は考えもしなかった事でしょう。とにかく、今すぐ避難する様にと言われ、数日中に帰るつもりでいた住民達。そして、これを最後に、突然、福島に住む全ての動物達は置き去りにされ、愛する家族と離ればなれになり、家族を信じ、待ちわび、その多くが餓死して行きました。



動物が大好きで、個人的にも我が子のように大切な2匹の犬と過ごす私にとって、福島の動物達の状況を写真で見たと、ショックと悲しみに言葉にならず、ひたすら涙致しました。復興を願い、生きる力に満ちた人々の様子をテレビで見かけ、震災の後、全てが良い方向に向かっているのだと信じていた私は、大きな事を見落としていた事に気付かされたのです。人災が生み出した負の遺産は、今もなお、何の解決もされていないどころか、多くの人々を苦しめ、そして、その人間に依存せざるを得ない状態で生きて来た動物達もまた放り出されたままの状態になっているのです。



この福島の状況を、原発の悲惨さを多くの人々に知ってもらいたい!そんな思いで、この度の9月9日に開いた写真展と福島原発被害動物支援運動には、驚く程の方々にご賛同・ご協力頂き、大盛況のうちに終えることができました。24もの出店で賑わい、多くのボランティアの皆さんのご活動のもと、当日は600人以上の方々にお出向き頂き、最終決算では\$4000ものご寄付を集めることができました。ただただ、皆々様に感謝すると同時に、福島の問題はこれで終わった訳ではないと改めて感じさせられ、今後も私なりに出来る事をしっかりと地道に末永く行っていこうと考えております。

待望のトロント紅白歌合戦

日系文化会館 12月15日(土) 午後5時半開演

あのトロント紅白がやってくる!

主催者一同、2012年の最後を飾る最高のプレゼントを皆様にお届けしようと夢膨らませ、元気に準備を進めています。新企画をふんだんに取り入れ、装いも新たにすっかり生まれ変わったトロント紅白歌合戦。



トロント紅白歌合戦のチケット販売がいよいよ開始。お望みの席を確保するなら今がチャンス! 是非、早めにチケットをお求め下さい。

<チケット予約>チケット1枚20ドル

E-mailでの予約受付中→ torontokohaku-ticket@hotmail.com

【問い合わせ】

- 土山悦子 (416)291-7002
- 大森ケイ子 (416)531-2749
- 中川キム(英語) (416)917-1411

寅さん映画鑑賞会

怠け者で風来坊、たまにふらっと帰ってきても、実の妹やその家族、叔父叔母、近所の人や世間に迷惑ばかりかけている、そんな男性が主人公となっている映画が、どうして48作も続く日本映画史上最高数の記録を残す作品となったのでしょうか。



その謎を解明していくのが、この「寅さん映画鑑賞会」です。山田洋次監督が伝えたい社会観を話し合う寅さん映画鑑賞・懇談会は9月9日で17回目を迎えました。HBRにて、TSN 主催により月一回の割合で行われるこの鑑賞会を楽しみにしている人の中には、日本映画をもっと観たいという日系2世の方や、日本文化を知りたいというカナダ人がいます。

山田洋次監督の人生観が投影されるこの映画を鑑賞し、遠のいて行く昭和時代を振り返り、時代考証の視点から興味深い史実が掘りおこされます。農村の田園風景、漁村の活気、郷土祭りの数々、もう走っていない蒸気機関車、寝台車の旅、低い端桁が架けられた木の橋、古い字体の旅館の看板、集団就職、情緒ある上野駅、その他、懐かしい風景情景を各作品に残し、それらを発見した時の驚き。戦後の復興期から高度成長期、その過程があれほどつぶさに網羅されているシリーズものの映画は、寅さん映画以外にないでしょう。

寅さん映画上映日のスケジュールはトロント日系社会掲示板(TNF)にお知らせとして流しています。ちょっと、TNFを覗いて見て下さい。

http://torontonikkeiforum.2forum.biz/fl-toronto-nikkei-forum

元気かい

内藤豊徳

「はい、元気です…」

現在のメンバーは40名弱ですが、目標は80名です。最終的に350名と定めています。

趣旨は健康第一と病気にならないこと。その為には相互関係、理解と協力しあう。メンバーの悪口は絶対言わない。良い話を極力する。会費は取らない。メンバーが、興味ある人に会の紹介をして会員を募る。



私は、トロント紅白歌合戦やトロント新移住者協会と新企会などを皆様の協力の下で創立してきました。現在まで、全てよき後継者に恵まれてまわっています。続けることが重要だと考えています。

元気かいは、メンバーの皆さんに役立つ事、楽しい事、趣味を持つ事ができる、プログラムを組んでいますのでご参加してください。

問い合わせ

- 赤岡 416-293-2532 mits.akaoka@gmail.com
- 中山 416-721-4713 atsukocanada420@yahoo.co.jp
- 内藤 416-779-4502 toyonaito34@gmail.com



【編集後記】

編集責任者 森貞一弘

夏号では東京スカイツリーへのはとバス・ツアーでした。今回はニューヨークに行ってきました。初代キングコングがエンパイアステートビルに登ったのは、もう80年も昔の話なんですよ。展望台から夜景を眺めながら時の流れの速さへの感慨深い気持ちでいっぱいになりました。初めて海外旅行をしたのはパンアメリカン航空、当時の繁栄を象徴していたパンナムビルには、生命保険会社の看板が立っていました。



秋です。少々、センチメンタルな気分になりがちですが、しっかりと周りの変化を楽しみながら、日常生活を綴ってみてください。

次号(新年号)は12月中旬発送、原稿締め切りは11月30日です。

njcanews@live.jp